



## 大会あいさつ

第39回新座母親大会にたくさんのご参加くださりましてありがとうございます。

実行委員会で初めのご挨拶は順番にしましょうということになり、今年は私になりました。

午前中の分科会は如何でしたでしょうか。

東日本大震災から、2年半が経過しますが、一向に復興は進まず、被災者の方々は大変困難な暮らしを続けておられます。原発事故で福島から避難され、慣れない土地で不自由な暮らしを強いられている方は14万人、一日も早く故郷に戻りたいと切実に思っています。

来年は消費税が上がると言われています。医療や介護、福祉全般が削られ、公共料金の値上げなど私たちの暮らしはますます大変になってきます。子育ても、教育費もたいへんです。働くお母さんが増えても保育園が足りない。高齢者が増えても施設が足りない、など問題山積です。

母親も父親も力を合わせて、この厳しい現実と立ち向かい、暮らしを守りましょう。

憲法を守り、70年間戦争をしなかった日本に誇りをもちましょう。

母親大会の歴史はしおりに書いてありますので、どうぞお読みください。

第39回新座母親大会実行委員会 代表委員 酒井美恵子